

# 田原小だより

第662号  
令和2年6月1日  
台東区立田原小学校  
校長 白井 正之

## 新しい生活様式

副校長 杉井 啓史

約3ヶ月の臨時休業という、学校教育にとって戦後初めての苦難。児童にとっても不安と闘いながらの生活が続きましたが、6月を迎えてやっと分散登校という形で学校再開となります。重苦しい報道が続く中、「ドライブスルー方式の野菜販売」、「牛乳屋さんが飲食店のお弁当を宅配」等々、多方面で人々が知恵を出し、協力し合いながら、想定外の災いに立ち向かっているというニュースに励まされました。新型コロナウイルス感染症の感染を防ぐためには人と接触せず、距離を置いて生活しなければなりません。物理的な距離はとって、相手を思うことで心をつなぐことができるのだと実感しました。

現在、本校では学校再開に向けて児童の健康・安全を第一に考え、どのように学校生活を送っていったらよいのか「学校での新しい生活様式」についてのルール作りを検討しています。その中で、「挨拶はどのようにするのか。」という問題が出ました。以前のように「挨拶は大きな声で元気よく。」というわけにはいきません。そこで大事なのが、相手をしっかりと見て心をつなぐことではないかと考えています。休み時間の過ごし方も、相手と1m以上離れて小さい声で会話するようになります。今までのように友達とじゃれ合いながら楽しく遊ぶということはできず、児童にしばらく窮屈な思いをさせることとなりますが、自分と人の命を守ることを考えながら、友達との関わりを深めて行って欲しいと思います。分散登校の約3週間で「学校での新しい生活様式」を身に付けさせたいと考えています。

保護者、地域の皆様のお知恵を拝借しながら、教職員一同、児童が安全に、楽しく学べるように努めてまいります。ご協力、どうぞよろしくお願いいたします。

## 生活指導部より

生活指導部 田中 久枝

待ちに待った学校再開。田原っ子たちの元気な姿にうれしくなりました。まだ分散登校ではありますが、新年度をスタートできた喜びを感じています。

さて、6月の生活指導目標は「身のまわりを整えよう」です。具体的な指導事項としては、①シャツを整えて名札をつけよう ②ハンカチとティッシュを持ち歩こう ③靴はかかとをそろえて靴箱に入れよう ④傘はしばって順序よくしまおう の4つの項目が挙げられます。

衣替えですので、名札はシャツにつけることとなります。体育袋の中には汗ふきタオルを入れておいてください。併せて、ランドセルの中や、筆箱の中身の確認、持ち物への記名も行い、身の回りを整えられるようお声かけいただければ有り難いです。ご協力いただくことがたくさんありますが、よろしくお願いいたします。

梅雨の季節を元気に乗り切って、これまで休業だった分、楽しい学校生活を送ることができるように、児童全員の体調管理をご家庭と協力しながら取り組んでまいりたいと存じます。